



こうさくジャーナル

今号の内容

市議選の結果ご報告 / 新会派を結成！
市政ニュース（新たな子育て支援施設／小規模保育所を初認可／就学援助、来年度から前倒し支給へ／体育館トイレの洋式化進む）

市議選が行われ、32人の新議員が決まる

春日部市議会議員選挙が4月15日に行われ、新人5人を含む32人の議員が新たに選出されました。私、古沢耕作も多くの市民の皆様のご協力、またご支援により、1842票の得票数をいただいて2度目の当選を果たすことができました。しかし、目標としていた投票率のアップは実現できず、引き続き取り組むべき課題として残りました。

投票率は低調、
前回を下回る



◆選挙結果のご報告

今回の市議会議員選挙で当選した議員の内訳は、現職26人、元職1人、新人5人。

4年前、地盤（組織）・看板（知名度）・鞆（お金）のない、それこそゼロからの草の根選挙で初当選させていただいた際、私は32番目の最下位。今回、現職議員の落選もあった厳しい選挙において、前回より

547票上積みで当選させていただいたこと（上積みの数では現職議員中トップ）には、感謝とともにその責任の重さを痛感しています。

◆投票率について

前回の投票率が39・88%、今回は39・68%で、前回を下回りました。選挙戦で、私は自身の得票数や当選順位などの目標は敢えて立てませんでした。唯一、具体的な

数字を上げて目標「投票率50%以上」と公言していましたが、その点はずいぶん

残念です。

各種選挙の投票率が全国平均より低い埼玉県の中でも、本市は下位にありますから、行政や我々議員は市民の皆様にもっと市政に関心を持っていただき、投票率を上げていく努力をするべきです。そのことが街を良くすることにつながると、私は考えます。

◆2期目に臨むにあたって

再選できた理由については、待機児童問題への取り組みや、障がい者雇用の促進、また、毎議会ごとに本誌「こうさくジャーナル」を休まず発行し、情報発信に力を入れてきたことなどをご評価いただいたものと、自分なりに推察しています。

しかし、2期目となる今後の4年間は、更に市民の皆様のご期待にかなう成果を、しっかりと出さなくてはなりません。試行錯誤の日々は続くと思いますが、議員として、また人間として成長する努力を今後も続けて参ります。

春日部市議会議員選挙結果

順位	名前	年齢	所属	現職/新人	得票数
1	岩谷一弘	52	未来の会	元	7070
2	荒木洋美	57	公明党	現	3130
3	並木敏恵	57	共産党	現	3073
4	永田飛鳳	25	未来の会	新	2970
5	鈴木一利	52	公明党	現	2940
6	武 幹也	64	公明党	現	2909
7	中川 朗	62	公明党	現	2721
8	栄 寛美	34	未来の会	現	2698
9	小久保博史	48	未来の会	現	2650
10	栗原信司	59	公明党	現	2608
11	佐藤 一	65	新政の会	現	2331
12	山崎 進	70	新政の会	現	2288
13	木村圭一	44	公明党	現	2267
14	松本浩一	66	共産党	現	2182
15	山口剛一	49	未来の会	新	2016
16	吉田 稔	42	未来の会	新	2000
17	大野とし子	61	共産党	現	1961
18	酒谷和秀	43	NHKから国民を守る党	新	1961
19	古沢耕作	48	未来の会	現	1842
20	石川友和	41	新政の会	現	1825
21	鬼丸裕史	46	新政の会	現	1798
22	水沼日出夫	62	新政の会	現	1730
23	金子 進	65	新政の会	現	1643
24	会田幸一	69	新政の会	現	1625
25	今尾安徳	52	共産党	現	1510
26	坂巻勝則	61	共産党	現	1510
27	榛野博	47	新政の会	新	1507
28	卯月武彦	55	共産党	現	1461
29	滝沢英明	64	新政の会	現	1419
30	海老原光男	54	未来の会	現	1368
31	井上英治	68	無所属	現	1354
32	河井美久	70	新政の会	現	1300

※未来の会=前進かすかべ。未来の会(旧新風会)

新会派「未来の会」を結成!

これまで、私は新風会という会派に属していましたが、今回の選挙を終え、新風会のメンバーと新人議員数名が合流し、『前進かすかべ。未来の会』という新しい会派を立ち上げて、再スタートを切るようになりました。

平均年齢44歳という、春日部市議会では最も若いエネルギー豊富な政策集団です。所属するのは8人で、最大会派(10人)に続く市議会第2会派となります。

もともと旧新風会は仲間同士でとことん議論し合い、共通認識を持ってさまざまな提言を行う会派であり、また行政と議会がなあなあの関係ではなく、かといって、敵対することを目的にするわけではない、「健全な三元代表制」の実現を目指して活動してきましたので、新会派となってもその信念は変わりません。

会派名が少し長いので、「未来の会」(通称)、とお呼びください。その名に恥じぬよう、8人で力を合わせ、春日部の未来のために尽力して参ります。

…市政ニュース…

■新たな子育て支援施設を建設へ

病児保育を行う保育所(定員=120人、病児定員=3人)と、児童発達支援センター(既存のふじ学園の移転建替え。定員=60人)を併せた複合施設が整備されることになりました。開設は3年後、2021年の予定です。

■小規模保育所を初認可

待機児童解消のため、小規模保育所(0~2歳児対象、定員=6~19人)を4施設、春日部市としては初めて認可することになりました。

■就学援助、来年度から前倒し支給へ

経済的理由のため、公立小中学校に就学が困難なご家庭に、学用品費などを補助する制度は以前からありましたが、新年度が始まってからの支給だったため、支給時期を早めるべき、との声が上がっていました。来年、平成31年度入学予定者の方から、新学期が始まる前に支給することが決まりました。

■体育館トイレの洋式化進む

小学校2校(牛島、小淵)と、中学校3校(武里、大増、飯沼)の体育館トイレの洋式化のための費用が、今年度予算に盛り込まれました。今後は、時代に合わせ校舎内全部のトイレの洋式化を急ぐ必要があります。

3月議会・一般質問

質問
1

魅力ある、藤の牛島駅周辺の整備を



質問 古沢こうさく

昨年の9月議会においても、私の地元である藤の牛島駅周辺の整備について取り上げさせていただき、駅前広場や駅に至るまでのアクセス道路が狭く、利用者にとって安全性・利便性に問題があることや、商店街の活性化を妨げていることなどの課題を共有しました。それでは、具体的にお聞きします。

①春日部市の財産である観光地「牛島の藤」の玄関口でもある、藤の牛島駅の整備、イメージアップについてどう考えていますか。

答弁 都市整備部長

観光名所を紹介する案内板の設置など、駅前広場のイメージアップを図る施策は有効であると考えています。

質問 古沢こうさく

②駅の南北を結ぶ地下道は老朽化しており、場所も奥

答弁 建設部長

明るく、誰もが通りやすくなるよう、地下道に水族館や空を描いている例があります。地域の要望を踏まえて、対応していきたいと考えています。

Point

この件については、私の一般質問で何度か取り上げたことにより、行政側から徐々にではありますが前向きな答弁が出てくるようになりました。今後は、地域の方々のご意見を聞きながら、次のステップである実際の整備実施に向けた交渉をして参りたいと思います。

◎このほかに、「障がい者の方の社会進出の促進」についても質問しました。